



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



ふれあい学習会in弓削高校

命、人を大切に
する弓削高生に

12月8日に、ふれあい学習会が行われ、人権委員が全国水平社結成100周年にちなんだ人権劇を行いました。「水平社宣言には差別されている人々のために明るい未来を照らすという思いがこめられており、素晴らしいと感じた。現代の多くの人々に先人の功績を知ってもらい、いじめや誹謗中傷のない世の中にしたいと思う。」と人権劇に参加した津國さん（1年）が語ってくれました。生徒たちは差別のない世界を作る一人ひとりととして今までを振り返り、これからの行動を考えていました。



シェイクアウトえひめ

12月16日にシェイクアウトえひめの避難訓練を行いました。清掃時間に生徒への告知をせずに訓練を行いました。今年度3回目の避難訓練ということもあり、生徒たちは冷静に避難することができました。また、今回は傷病者を設定しましたが、生徒同士で協力して傷病者と共に避難することができ、「自助」「共助」の大切さを学ぶ訓練ができました。巨大地震の発生が予想される今、学校だけでなく、ご家庭でも避難場所や避難経路、連絡手段などを話し合うことが大切です。



かみじま音楽祭に出演！

12月18日にかみじま音楽祭スクールコンサートが行われ、音楽部が参加しました。クリスマスソングやロマンスの神様などを演奏し、一足早いクリスマスモードに会場が包まれました。これからも地域の行事に参加し、地域の方に喜んでいただきたいです。



島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見
ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>



第44回四国地区高等専門学校 総合文化祭開催

文化系
クラブの活動
成果を披露する

12月10日(土)、11日(日)第44回四国地区高等専門学校総合文化祭が、ハイスタッフホール(香川県観音寺市)・しこちゅ〜ホール(愛媛県四国中央市)の2会場で開催されました。本校からは軽音楽や書道、絵画、プログラミングコンテストなど8種目の部門に参加しました。四国地区5高専6キャンパスの文化系クラブに所属する学生が一堂に会し、それぞれが日頃の努力の成果を披露し合い、活発に交流を深めることができました。



キャリア教育フォーラム

12月3日(土)本校第1体育館において、商船学科3年生、電子機械学科と情報工学科の3・4年生、専攻科1年生を対象としたキャリア教育フォーラムが開催されました。

学生は、4大学56企業のブースを回り、企業説明を熱心に聞き、今後の進路やキャリアについて考える貴重な機会となりました。



島おこし協力隊活動報告

私が上島町の「島おこし協力隊」としての任期を開始したのは令和2年4月でした。ちょうど新型コロナ「第1波」の真っ最中であり、上島町への移住後もしばらくは自宅から出ることのできない待機期間だったことを思い出します。協力隊の任期は最長3年間であり、令和5年3月末で私の協力隊としての任期が終了します。そのため、任期開始後から3カ月に1度のペースで寄稿させていただいてきたこの広報での「活動報告」も、私からは今回は最終回となります。

役場での業務としては、①移住相談への対応、②空き家バンクの運用、③移住フェアへの参加が、協力隊活動の柱となりました。この3年間に行ったそれ以外の活動をまとめてみますと、次のようになります。協力隊として空き家の問題にどのように

3年間、たいへんお世話になりました

取り組むことができるのかを模索し、町内の空き家についての実態調査を開始して、また任期終了後もこの問題に関わり続けられるよう組織的な基盤構築を準備し始めた1年目。

空き家の利活用と移住促進を目的として特定非営利活動法人かみじま町空き家よくし隊を設立してその活動を開始、また任期終了後の生業として町内にゲストハウスを開業することを決め愛媛県のビジネスプランコンテスト「EGFアワード」に応募し入賞することができた2年目。

NPOの活動では高井神島との関わりを深め、令和5年4月からの開業に向けて引野の物件を改修し「ゲストハウスみちしお」の整備を進めた3年目です。

協力隊として上島町での生活を始めたことにより、NPOを設立運営

し、ゲストハウスの開業を準備する3年間という時間を持つことができました。また役場での勤務によって、行政や自治会など町の仕組みについて学び考える機会を得ることができました。

町民の皆さまには3年間、島おこし協力隊員として、たいへんお世話になりました。4月からは、ゲストハウスのオーナー、そして引き続いてNPOの事務局担当として、お世話になります。これからもどうぞ、よろしく願います。



島おこし協力隊 平田浩司

島おこし協力隊活動報告（公営塾）

移住者として

こんにちは！ゆめしま未来塾の高橋です。公営塾講師として就任して半年が経ちました。上島町の空気感、島生活の醍醐味を肌で感じながら、今ここにいる自分ができること、日常的に取り組めることに着手して、勉強の質問対応や、高校生活の悩み相談といったことを個別に対応しています。

弓削高校の生徒たちには、勉強、高校生活、将来のことに限らず、自分自身の関心や意思を確かめながら、今の環境の中でできることを模索し、行動を起こしてほしいと思っています。私自身が心がけていることでもあります。日頃の生活の中で感じることを、知れること、体験できることをまずは大切にして、生徒たちの教育支援をしています。

さて、上島町の高校のため、地域

のためとはいえ、私が公営塾に留まれるのは、島おこし協力隊の最大任期3年間と、そう長くはありません。日々、高校生に視線を当てながら、教育活動に携わることはもちろんですが、この町に在るからこそできることもしっかり楽しんでいきたいです。例えば、サイクリングや、船旅、海岸ランニングなどは気楽にいつでもできるので、生活のアクセントにもなっています。海か、山かという、山が好きな私なのですが、港町を取り巻く生活様式と、風景は味わい深く、またひとつの異文化に出会えたなと感じています。

「ゆめしま未来塾ブログ更新中！」

<https://sites.google.com/view/yumeshima-miraijuku/home>



▲弓削高校校舎から見えるグラウンド風景



ゆめしま未来塾
高橋 哲弥